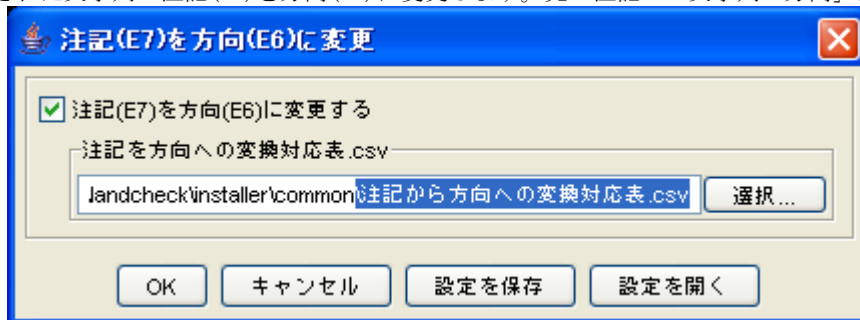


## 1. 注記(E7)を方向(E6)に変更

新メニュー[一括処理-[注記(E7)を方向(E6)に変更]を追加しました。

表で指定された文字列の注記(E7)を方向(E6)に変更します。元の注記の「文字列の方向」が方向(E6)の角度になります。



変換対象となる注記の文字列は CSV ファイルで指定します。1 行目は項目名で、2 行目からが指定です。

|   | A      | B            | C    |
|---|--------|--------------|------|
| 1 | 注記の文字列 | 変換先の方向の分類コード | コメント |
| 2 | As     | 9516         |      |
| 3 | as     | 9517         |      |
| 4 | co     | 9518         |      |

このファイルにサンプル「中期から方向への変換対応.csv」はインストールフォルダにあります。

| 列 | 型   | 内容                    |
|---|-----|-----------------------|
| 1 | 文字列 | 注記の文字列を指定します。         |
| 2 | 整数  | 変換する点(E5)の分類コードを指定します |

3 列目はコメントで、プログラムからは参照しません。

変換した方向(E6)を確認リストに表示します。

|  |
|--|
| (1) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[As] 方向の分類コード=9516 方向の名称=[9516] (121374.616, 17790.783) |
| (2) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[As] 方向の分類コード=9516 方向の名称=[9516] (121318.407, 17654.955) |
| (3) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[As] 方向の分類コード=9516 方向の名称=[9516] (121291.688, 17590.150) |
| (4) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[As] 方向の分類コード=9516 方向の名称=[9516] (121348.346, 17727.523) |
| (5) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[as] 方向の分類コード=9517 方向の名称=[9517] (121298.874, 17584.257) |
| (6) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[as] 方向の分類コード=9517 方向の名称=[9517] (121333.477, 17717.748) |
| (7) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[as] 方向の分類コード=9517 方向の名称=[9517] (121344.058, 17730.721) |
| (8) test.dm : 注記(E7)を方向(E65)に変換 注記の分類コード=3001 注記の文字列=[as] 方向の分類コード=9517 方向の名称=[9517] (121353.501, 17753.574) |

上記の例では「方向の名称」に分類コードが入っていますが、「DMCodeName.csv」で分類コードの名称が定義されていればその名称を表示します。

元の注記の文字列を囲む矩形の中心が方向(E6)の位地になります。また、元の注記の「文字列の方向」が、方向(E6)の角度になります。

